

2025年度 京都センコー運輸 安全品質環境衛生管理 活動計画書						社長承認		立案	
						端村		青沼	
						作成日 2025年4月1日		改訂日 ○年○月○日	

2024年度の振り返り（2025年2月28日時点）						
1.安全・品質・環境・衛生活動結果						
①車両事故						
	トラック・トラクタ台数	①年間総走行距離	車両事故件数	②内）道路上事故件数	度数率 (②/①*100万)	達成状況
会社	73	1,663,267	6	4	2.40	未達成
協力会社	14	—	0	0	—	達成
合計	87 台	1663267 km	6件	4件		—
②労働災害						
	常時労働者数	①総労働時間	災害件数	②休業4日以上	度数率 (②/①*100万)	達成状況
社員	96	330,195	2	2	6.06	未達成
直パート	123	90,553	0	0	0.00	達成
派遣社員	51	30,000	0	0	0.00	達成
協力会社社員	14	—	0	0	—	達成
合計	284 人	450748 h	2件	2件		—
③残酒反応結果（車両営業所のみ）					0件	達成状況
						達成
④安全実力度評価結果						達成状況
法適合率	100%	改善率	100%	未改善	0件	達成
社内適合率	100%	改善率	100%	未改善	0件	達成
【次年度持越し課題】						
車両事故が6件発生し不本意な結果であった。 労災も2件発生しいずれも長期休業を伴う事故であった。 如何なる状況でも従業員の身体を守るという企業の使命を果たせなかった事を反省しなければならない。						
⑤リスクアセスメントの実施状況						達成状況
対象営業所数	3営業所	2024年度リスク特定数	15件		達成	
		2024年度リスク完了数	10件		達成	
⑥品質事故						達成状況
重大品質事故	目標	0件	結果	0件	達成	
品質事故	目標	5件	結果	3件	達成	
事故費	目標	670千円	結果	1150千円	未達成	
立替金	目標	3000千円	結果	6612千円	未達成	
⑦CS活動（トップ診断等）						達成状況
	目標	100点	結果	100点	達成	
⑧環境活動						達成状況
Scope1 CO2削減量	目標	900ト	結果	890ト	達成	
⑨衛生活動						達成状況
喫煙率	目標	30%	結果	35%	未達成	
高ストレス者率	目標	10%	結果	17%	未達成	
2次検査受診率	目標	100%	結果	86%	未達成	
2.ドライバー時間外労働（960H）車両営業所のみ						達成状況
①対象営業所/ドライバー数			営業所	0人		達成
②発生営業所/ドライバー数			営業所	0人		
③遵守状況						
3.社長 振り返りコメント（マネジメントレビュー）						
（安全・品質・環境・衛生・CS活動結果に基づく課題）						
2024年度は車両事故労災事故共に多く発生し不本意な結果となった。 2024年問題対応はクリアした者の次年度超過の可能性が残っている。 従業員の衛生管理面でも決して満足のいく結果とはならなかった。						

2025年度 安全品質環境衛生指針及び目標													
【センコーグループ安全品質方針】													
「全てに優先する安全」の精神の下、新規参入会社も含めた全従業員が、持続可能な物流事業の安全基盤確立に向け													
◎センコー流安全活動の革新に取り組み、安全リスク撲滅に向けた安全シナジーの創出、システム活用による													
予防措置の実践と安全活動の見える化、安全先進技術導入による職場環境の改善、教育方法の革新を行い、													
コンプライアンスを超えた安全水準を確立している。													
◎危険品事業拡大に向け管理体制を拡充し、ローリスク物流サービスを提供できる体制を整え、事業拡大に寄与している。													
【センコーグループ安全品質 目標】													
◎車両事故 死亡事故 ゼロ													
※具体的指標：道路上の車両事故度数率													
道路上 車両事故度数率		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 4-12月	2025年度	2026年度						
							増減率 (対2021年度)						
SK管下 グループ	目標	1.173	1.114	0.932	0.885	0.841	0.799						
	実績	1.173	0.981	1.056	0.981		-10%						
◎労働災害 死亡労災 ゼロ													
※具体的指標：休業4日以上労働災害度数率													
休業4日以上 労働災害度数率		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 4-12月	2025年度	2026年度						
							増減率 (対2021年度)						
SK管下 グループ	目標	1.742	1.655	1.568	1.481	1.394	1.307						
	実績	1.742	1.990	2.135	2.034		14%						
◎その他		・ドライバー年間時間外労働960時間厳守											
		・残酒反応 ゼロ											
◎品質事故		重大品質事故 ゼロ											
		※事故件数、貨物事故立替金等は各支店単位で設定する											
【センコーグループ 環境方針・目標】													
● 環境施策の具現化・取り組み強化													
・Scope1⇒最新DSL代替、環境優良車(EV等)導入、内燃式リフト電動化、省燃費タイヤ利用推進													
・Scope2⇒電力再エネ化、環境対応設備(LED照明、最新空調等)導入、省電力活動													
・Scope3⇒廃棄物管理強化・ループリサイクル・更生タイヤ導入													
・社内CO2削減目標													
中核SKGroup/CO2削減量 (tCO2)		2022	2023	2024	2025	2026	新中計5年間合計						
単年度目標		1,940	2,420	3,000	3,680	4,460	15,500						
中核SKG 累計		1,940	4,360	7,360	11,040	15,500							
【センコーグループ衛生方針・目標】													
◎喫煙率		16.7%											
◎高ストレス者率		13.7%											
◎2次検査受診率		100%											

【会社安全指針・目標】					
◇「安心・安全を最優先に考え社会に貢献しお客様に満足してもらえる物流サービスを提供する。」					
重点施策					
1)「コンプライアンス遵守」の企業風土作りと企業価値の向上					
①2024年問題（新改善基準告知・ドライバー時間外労働時間上限規制見直し）への対応					
②全従業員の心と体の健康を推進し、高いパフォーマンスが発揮できる職場づくり					
③地域や社会に貢献し、京都センコーの企業イメージとブランド力の向上					
2)「品質」生産性」追及					
①品質や生産性は各工程において「数値化／KPI」し、“見える化”することにより					
全員で達成感を味わおう					
3) 人間の能力にプラスシステムや安全技術の導入推進で調和のとれた優しい職場・労働環境の構築					
①新たな安全先進技術の情報収集と導入検討・推進					
4) 教育訓練による従業員の安全品質志向を高めると共に個人技術レベルの向上					
①業務遂行のための必要なスキルを定め従業員の力量を把握し、計画的に指導・訓練する。					
②全員参加の「予防活動」で事故を未然に防ぎ、リスクアセスメントを含めた活動の充実					
2025年度目標			単位		
①車両事故			0 件		
②労働災害			0 件		
③重大品質事故			0 件		
④品質事故			0 件		
⑤事故費	千円	対前年	5 0 %減		
⑥立替金（事故関係）（	千円	対前年	5 0 %減		
⑦残酒反応			0 件		
⑧定期健康診断受診率			100 %		
⑨二次検査受診率			100 %		
⑩ストレスチェック			105 点以下		
⑪HHK	社員毎月1件以上提出				
⑫リスクアセスメント	各営業所年間2件以上				
⑬CO2排出量			t		
⑭電力使用量			KWH		
⑮産業廃棄物排出量			t		
⑯リサイクル量			t		
⑰業務監査結果	自動車運送事業	62/65	95%以上		
	倉庫業	36/42	86%以上		
	その他	35/44	80%以上		
⑱CS担当巡回評価					
	京都長岡	83.3点以上			
	京都八幡	78.1点以上			
	京都城陽	82.4点以上			
【会社衛生指針・目標】					
◎喫煙率		30%以下			
◎高ストレス者率		15%以下			
◎2次検査受診率		100%			